

住田正一 （おみだ） 海軍評論家。明治二十六年一月一日廣島縣生れ。昭和四十二年十月二日歿（八九二六）。大正七年東京帝國大學法科大學政治學科卒。法政博士。吳造船所社長など。

著書 『考古古漫筆』（昭和十年五月十二日海文堂書店）、『變りたる』方』（昭和十五年九月十日創亞社）、『革新隨想』（昭和十七年二月十八日東洋堂）、『日本の船』（昭和十八年二月二十一日大日本雄辯會講談社「少國民の日本文學」）、『思想戰の根基』（合著・大日本言論報國會編、昭和十八年九月一日同盟通信社「日本思想戰叢書」）、隨筆 『昨日今日』（昭和二十二年四月二十日新世界文化社）、『海運千一夜物語』（昭和二十九年五月五日明玄書房）、『財界千一夜物語』（昭和二十一年二月七日實業之日本社）、『光と水のくー四千數入の語る人生ノート』（合著、昭和二十二年十一月一日新京社）、『世渡りの旅』（昭和二十六年十一月二十日實業之日本社）等。